

平成29年度 第1回 町長タウンミーティング

「超高齢社会を迎えて～健康寿命を延ばすためには～」

日時：平成30年1月28日（日） 10時～11時30分

場所：伊奈町役場 第1会議室

参加者：16名 傍聴者：1名

◎意見交換内容（主なものを要約）

①

- 長寿を楽しく笑いながら地域のコミュニケーション取るために、空き家を利用した居場所を作っていただきたいです。総合センターは遠いと感じる方もいますので、近場に居場所を作らなければいけないと考えます。
- タウンミーティングは予算編成前の7月から9月に開催して欲しいです。
- テーマを決めないで自由討議にして欲しいです。

◆町長回答

- 居場所づくりは行政としてしっかり取り組んでいきたいと思っています。現在、北部にも作り始めました。各地区に1・2か所あった方がいいと思います。
- タウンミーティングは私も「もうちょっと早くやった方がよいのでは？」と職員と話しましたが、今年は日程が詰まっていて、この時期になってしまいました。来年はもっと早い時期に開催したいと思います。
- テーマは有った方が参加しやすいのではと思っていましたが、今回もテーマの内容に限らずご意見を頂ければと思います。また今後はテーマ無し
の回も考えたいと思います。

②

- 伊奈町に引っ越し50年近くになりますが、現在は人口が急に増加して近所付き合いも希薄になってきていると感じます。趣味が多様化している中

で、自分の趣味、昔やったことなどを再びしてみたいという方のきっかけを作って欲しいと思います。

◆町長回答

- 何かを始めるためのきっかけ作りは大切だと思います。例えば区長さんを通じて近くにお住まいの方が独居の方などを誘うなど何か考えましょう。そういう方もたくさんいると思います。

③

○生涯学習をするということ、それを続けられるということが、健康を保つことに繋がると思います。私個人で合唱を楽しんでいますが、安価で使用できる会場とそこへの交通手段の確保、そしてピアノを備えて欲しいです。

◆町長回答

- 声を出すという事は長生きの秘訣です。合唱はぜひ続けてください。会場への移動手段の問題ですが、循環バスがありますが、バスの増車を含めて運用の見直しを進めます。

④

○毎月配布されている広報をいつも楽しみに読んでいるんですけども、例えば、予算の関係などが、ちょっととつつきにくい所があると思います。

◆町長回答

- 広報担当に、細かいだけでなく、楽しく見られる広報が良いという話をしています。今回発行の700号を契機に広報をリニューアルいたします。カラーページも増やし、読み易くします。

⑤

○プールでの運動は体に負荷が掛からずとても良いです。伊奈町にプールがないこと残念です。人が集まり楽しめ身体を動かせ健康に繋げるために、

プールを整備していただきたい。

○これから高齢者の車の運転免許の返納が進むなかで循環バスの使い勝手を良くしてほしい。

◆町長回答

●上尾市はゴミ処理場の焼却熱を利用した温水プールがあります。伊奈町でのプールの建設は、ゴミの量や建設・維持管理に係る費用等の問題などで難しい状況です。

⑥

○各地に散らばっている伊奈氏に関連する古文書などの資料を集めていただきたいです。歴史の勉強会を行っているのでそれを活字化してみたいと考えています

◆町長回答

●忠次プロジェクト推進協議会が平成30年度に「忠次まつり」を行う予定です。このイベントの中で伊奈氏に関する資料の展示会を行う計画をしています。

⑦

○昔は栄えていた商店街が今は寂しくなっています。空家も増えて一人住まいも増えて、ご近所付き合いも希薄になっています。これをなんとかできないものかと考えています。

◆町長回答

●商店街が元気にならないと町が元気にならないと思います。商工会と産業振興課が応援をしていますので、頑張っってこれを進めて商店街から周辺地域を元気にしたいと思っています。

⑧

○町長さんはうちの2～3軒隣でお生まれになったご近所さんです。子ども

の頃一緒に遊びました。町のために頑張ってください。

◆町長回答

●ありがとうございます。

⑨

○長野県は以前は短命な県でしたが、保健師を養成し、様々なところで食事の指導をしたそうです。その結果、長野県は長寿第一位になりました。伊奈町でも地区ごとなどに保健師を配置して、食事の指導などができれば、とても素敵な町になると思います。

◆町長回答

●長野県は短命だったのが今長寿県。塩分を減らすことを一生懸命実施したという話がありました。伊奈町では健康長寿教室を行っています。これは各区で実施させていただいていますが、保健師が行って、長生きの3要素の指導をしているのが、「健康長寿教室」なんです。是非これを、各区で実施すれば、みなさんが長生きをできるなと思っています。

⑩

○私が活動している伊奈語り部の会は、伊奈町かるたを作りました。各地で郷土かるたは普及しています。老人会のサロンや、先ほどの居場所などにこのかるたを置いていただき、長寿社会の中で、また子どもたちにもこのかるたを活用していただいたらいいな、と思っでご提案します。

◆町長回答

●このかるたはよくできていますね。こどもたちの記憶にも残ると思います。

⑪

○全国的に本当に超高齢社会になり、どこの市町村でも介護施設の不足が表われていると思われます。家庭での介護が出来るような方法を、なお一層進めていただいたらいいのではないかと思います。

- 健康寿命を延ばすために、多くの方が社会参加を出来るような方法を考えて欲しい。サークル活動をしているが、新しい会員がなかなか入ってこないで町の方から PR していただき、活性化に協力していただきたい。
- 各種活動をするため会場が有料化となり費用面で運営が厳しい状況です。多くの方が参加できるような方法として、会場の使用料は抑えていただき、町の公認団体などには、割引するような方法を取っていただければありがたいと思っています。
- 免許の返納後のことを考えると、循環バスの利便性を上げてほしい。例えばもう一台増やし、逆回りもしていただきたい。

◆町長回答

- 国は在宅介護を今後も進めていく方針です。医師、歯科医師、薬剤師、この3者が協力をし、保健師や看護師などとの連携を図りながら在宅介護の充実を図るということになっていくと思います。町は町としての県・国の方へ必要なことを要望していくことが大切であると思っています。
- 施設の使用料が少し高いというお話をいただきましたので、担当と相談させていただきたいと思っています。
- 循環バスについては運用の検討を進めています。お年寄りの免許返納を警察が進めていますので、この問題にはしっかりと行政としても取り組んでいかなければならないなと思っています。

⑫

○町主催の生涯学習教室では新しい事を覚える楽しみを非常に感じています。いろいろ活動をして毎日が楽しい生活を送らせてもらっていますが、歳を取り運転免許を取り上げられちゃうと、この生活が一挙に崩れ、それがきっかけで老けていってしまうのかなと思っています。

◆町長回答

- これからは気軽に様々なことに参加できるための「足」が必要だという話がよく分かりました。循環バスの見直しは期待が凄く大きいと感じました。

⑬

○町長の話の中にもありましたが、社会参加は健康で超高齢社会を迎えるためには、家に閉じこもらないということが凄く大切なことだと思います。施設の充実のため色々実施していただけていますが、そこに行くまでの手段、車を使わなくても様々な施設に便利に行けるようにしていただきたいです。

○区画整理や開発などで道路が分かりづらくなってしまったと思います。

◆町長回答

●区画整理や開発などを行って道路が変わってしまい分かりづらくなったという声は他にもいただけています。道路を再変更することは難しいので変更した要所には看板等を設置して誘導するようにしました。その後のフォローをしっかりとやっていかななくてはならないと考えています。

●循環バスについては、病院や商業施設など皆さんの行きたいところへ行けるように、ルートの見直しやバスの規格や増車を検討していきます。

⑭

○町内に東京都民などを対象とした大規模な特別養護老人ホームの団地を作ったらどうか考えます。そうすれば、そこに関連した雇用も増え、場合によれば東京方面から伊奈町に逆通勤する方が増えるということもあるのではないかと考えます。

◆町長回答

●そういう考えもありますね。これからの行政の宿題の一つでもあると思います。

⑮

○私は政治に興味が無いのですが、そういう方が大半だと思います。自分達がいろいろと一生懸命考えることによって、何かが変わるということを感じる事が大切だと思いました。独居の方にこちらから手を差し伸べることも大事ですが、関心の無い方達もタウンミーティングのような所に出てまず興味を持っていただく。それが一番良いのかなと思いました。

◆町長回答

●町にも色々問題があることに気づいていただき、参加して良かったと思っていただけたと思います。ありがとうございます。